

国際委員会国際対応戦略立案分科会

(第25期・第7回)議事要旨

1. 日 時：令和4年12月26日(月)14:00-16:00
2. 場 所：オンライン
3. 出席者：高村委員長、武田副委員長、中村幹事、浅見委員、沖委員、川島委員、古城委員、高濱委員、萩原委員
(外部有識者)：井口 高志 東京大学大学院人文社会系研究科准教授
(事務局)：寺内国際業務担当参事官、国際業務担当室員

4. 議 事

(1) 第4回議事要旨の確認

異議なく了承された。

(2) 加入国際団体の見直しに係るヒアリングについて

前回の分科会審議でヒアリング対象となった新規加入申込団体及び各加入国際学術団体のヒアリングを行った。ヒアリングの前に、委員長より、委員が役員として所属する国際学術団体がある場合は事前に自己申告されているが、ヒアリング審査中及び分科会の議論においても透明性・公正性・中立性の担保の観点から、当該団体の加盟の可否に関する意見について控えるよう、注意喚起があった。

続いて、各団体の説明人を個別に招へいし、事前提出された加入申請書及び加入国際学術団体活動調査票をもとに、当該団体の活動状況やその成果等についてヒアリングを行った。その後、委員及び外部有識者による議論を行った。時間の制約上、ヒアリング及び審議内容を踏まえて、各自の評価を審査表に記載し委員長へ提出、委員長がとりまとめ内容を委員宛てに報告し、当日欠席した委員も含めたメール審議で、今期における見直し審査の判断を行うこととなった。また、全団体の調査票は追って日本学術会議 HP で公開することとされた。

(3) その他

委員長が、第184回(令和4年4月)総会で報告された、日本学術会議の国際戦略について言及し、今後26期への引き継ぎに向けて、特に日本学術会議が加盟する国際学術団体との連携強化について本分科会委員の意見も伺いたいと提案した。

以上